

西部パレット利用者連絡会ニュース

【発行】西部パレット利用者連絡会幹事会

【発行日】2010年7月24日 NO.5号

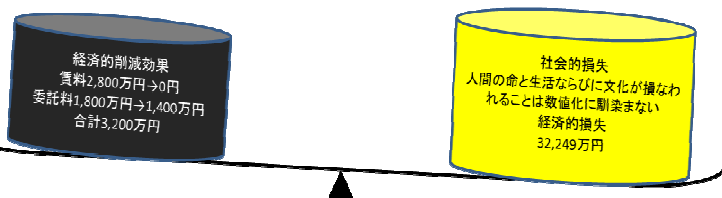
7月23日 第6回西部パレット利用者連絡会全体会開催

●幹事会案「移転せず、縮小のみ」を承認

県の「縮小移転」案（西部パレットを現在のザザシティ浜松中央館5階から県総合庁舎1階へ、面積は会議室無しで約4分の1の200㎡）に対する幹事会の「移転せず、縮小のみ」案を、賛成多数で承認しました。

幹事会の「移転せず、縮小のみ」案は、「西部パレットがザザシティ浜松にあってよかった！」という事例が数多く紹介され、立地の持つ価値が出席者に高く評価され承認されました。

また、立地の価値については、県総合庁舎に縮小移転することにより削減される経費3,200万円(推定)に対し、ザザシティ浜松から移ることによる社会的損失に加え、経済的損失が32,294万円にのぼるという試算も示されました。



●8月29日に「西部パレットの今後を考える県民会議」の開催を決定

8月29日は、中部パレットの意見集約方法と同様に、西部パレットの今後の在り方を県の縮小移転案を含めて、利用者だけの参加による意見集約方法が想定されていました。

しかし、全体会と幹事会を重ねる中で、西部パレットは利用者のみばかりではなく、県民が等しく利用する県民の共有財産であるとの認識が高まりました。

そのため、井ノ上代表より利用者以外の県民を含めた意見集約の方法として「西部パレットの今後を考える県民会議」開催案が提案され、この案が承認されました。

今後、8月29日に向けて、県民に広く西部パレットの価値について理解を求め、チラシ配布や署名等の活動を計画しておりますので、具体化した折にはご協力をお願いします。

●西部パレットHP掲載の利用者連絡会の議事録や配布資料を活用し、8月29日の口コミをお願いします。

最後となる次回は8月29日(日)午後3時から開催します